

日新輝道



東大阪市立日新高等学校
校長室通信 日比野 功
「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」
2020.07.01 発行

日新高校は、「日本一」輝きを放つ学校を目指します！

「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」で夢を実現させます！

日本一「あいさつ」が爽やかな学校に！

日本一「返事」が素晴らしい学校に！

6月15日より通常授業が再開されました。しかしながらこれまでの日常の学校生活がすべて戻ったかというところではありません。新型コロナウイルス感染症に対する第二波、第三波を防ぐためにも学校生活全体で取り組まなければならないことがあり、これまでならできているはずのことが、まだまだできない状況にあることも多くあります。その中の1つが「全校集会」です。「全校集会」で伝えようと思っていたことの一部を「日新輝道」でお伝えします。

「返事」や「あいさつ」が「当たり前」となっていない集団は、「何故、そのようなことが必要なのか。」と理屈にこだわる傾向があります。「返事」や「あいさつ」が当たり前のように習慣として身につけている集団は、理屈よりもまずは行動を起こしています。そして「返事」や「あいさつ」を徹底すると、その場の「空気」が変わることに気づき、さらにその質を高めようとします。日新高校で生徒諸君に伝えている「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」は「人格形成」です。徹底するからこそ創造される「空気感」を知って欲しいと思っています。名前を呼ばれた時の気持ちの良い「はい」という返事、指示を受けて答えるしっかりとした「はい」という返事等、「返事」にはいろいろありますが、共通することは前向きな「返事」には、前向きな気持ちがこもっているということです。前向きな気持ちがこもっていますので、「返事」を受けた人も気持ちが良くなります。逆に適当な返事は相手の気持ちを害することさえあります。あいさつも同様です。毎朝交わす「おはようございます。」というあいさつにも、「今日もがんばります。」といった気持ち、昨日お世話になった方と出会ったとしたら「昨日はありがとうございました。」という気持ち、地域でお世話になっている愛ガード等の方への「いつもありがとうございます。」といった気持ち、来客の方々への「ようこそ。」という気持ちなど、それぞれの気持ちがこもったあいさつがありますが、共通することは、相手の方が気持ち良くなってこそ「あいさつ」であって、適当なあいさつは「あいさつ」と呼ぶにはふさわしくありません。

日新高校は「日本一輝く学校」を目指しています。日本一「あいさつ」の爽やかな学校に、日本一「返事」が素晴らしい学校に創りあげてください。「意識」が変われば「行動」が変わり、「行動」が変われば「習慣」が変わります。「習慣」が変われば「結果」がかわりますので、生徒諸君の「意識」で、必ず「日本一輝く学校」を創り出すことができます。前進あるのみ！理屈を重ねるより、まずみんなでやりきりましょう。

校務員さんに感謝、学校の変化に気づいていますか？

今年度お世話になっている新しい校務員さん(本田さん、山岸さん)、学校支援の廣川先生、元PTA会長の伊藤さん達の活躍に気づいていますか。学校中のあちこちが綺麗に整備されています。花壇、通用門、食堂のつい立、食堂への渡り廊下屋根、フェンス、体育館入口屋根、こまめな草ぬき等、あちこちが見る見る整備されています。学校という場所は、こうした方々の気持ちのこもった整備、また、乱雑になっている場所の整理、常に汚れていた場所の清掃、日常の掃除やグラウンド整備、道具の整理整頓等、これらが徹底されると、そこには質の高い「空気」が生まれます。先生方もいろいろと工夫されています。生徒諸君が日頃使っている教室、体育館、グラウンド等も当たり前のように使うだけでなく、使わせてもらっているという「感謝の気持ち」を持って使用し、本気で勉強やクラブに取り組み、自らの夢を実現させる姿を輝かせて欲しいと願っています。



運動場花壇(左上)、雨カップかけ(右上)
食堂のつい立(左下)、通用門花壇(右下)

株式会社ドクターズファーマシー藤澤英義様よりマスクを寄贈いただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、株式会社ドクターズファーマシー様より本校に対してマスク5万枚を寄贈していただきました。代表取締役の藤澤英義様は本校の卒業生で第64期生です。また、本校への寄贈の他に、ご自身の出身校であられる市立池島学園と、本市へあわせて20万枚のマスクを寄贈していただきました。先日6月18日(木)に市役所市長応接室にて寄贈式が行われました。藤澤様が日新高校にマスクを届けてくださった際に、ご自身の高校生活の思い出を話されながら、「自分にできることでお役に立てばうれしいです。ぜひ、生徒の皆さんに使ってもらって下さい。」と校門付近を懐かしく眺めながら話されていました。学校はいろいろな多くの方々の思いに支えられています。在校生だけでなく、卒業生の皆様や本校に関わっていただける多くの皆様が、誇りを持って「日新高校は日本一輝きを放つ学校」と言っていただけのように前進していきます。⇒「裏面に入学式写真を掲載しています。」

6月27日(土)、 令和2年度入学式が挙行されました。

当日の様子は東大阪ケーブルテレビで紹介されます。

放送予定日：6/30(火)～7/3(金) 12:00、15:00、18:00、22:00

7/4(土)、7/5(日) 8:00、12:00、15:00、22:00

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の影響で、延期になっていた令和2年度入学式が6月27日(土)、東大阪市長野田義和様と、教育長土屋宝土様、令和元年度PTA会長嶋池太様、令和2年度PTA会長西村和秋様をご来賓にお迎えして挙行されました。残念ながらスペースの制限があり、保護者、在校生の参列はできず、生徒だけの入学式でしたが、日新高校の先生方はもちろんのこと、当日、ご出席をご遠慮いただいた方々も含め、多くの方々の思いが込められた入学式を挙行することができました。司会は今年度もPRスタッフを中心にご指導いただきますフリーアナウンサーの竹中淳子さんをお願いをしました。当日の様子は東大阪ケーブルテレビでも放映されます。入学式の様子をわずかではありますが掲載させていただきます。



会場に設営された正面の様子
(左)



野田市長による祝辞(上、左)
と嶋池PTA会長による祝辞(左下)



座席の間隔をとり、入学式を挙行しました。会場全体の様子です。

による入学宣誓(上)と校門の立て看板(下)

